

履歴書記入・提出についての注意事項

この書式は中央大学教員共通のため、法科大学院助教としては必要のない項目も含まれています。必要なもののみをクリップ留めし提出してください。

なお、PCを用いたフォームによる入力の場合は、採用後、本学の「研究者情報システム」に登録のため、CD-R、MO、フロッピーディスク等の媒体を用いてデータを提供していただくことがありますので、ご承知おきください。

No. 1	教員履歴書	(必ず提出)
No. 2	経歴	(必ず提出)
No. 3-1A	学術論文目録	(記入がある場合のみ提出)
No. 3-1B	学術論文(学内発表)目録	(記入がある場合のみ提出)
No. 3-1C	学術論文(国際会議発表)目録	(記入がある場合のみ提出)
No. 3-2	講演・口頭発表目録	(記入がある場合のみ提出)
No. 4-1	著書・訳書目録(単著)	(記入がある場合のみ提出)
No. 4-2	著書・訳書目録(共著編)	(記入がある場合のみ提出)
No. 4-3	その他の著作の目録	(記入がある場合のみ提出)
No. 5	学術受賞	(記入がある場合のみ提出)
No. 6-1	所属学会における活動	(記入がある場合のみ提出)
No. 6-2	社会における活動	(記入がある場合のみ提出)
No. 7	技能経歴	(提出不要)
No. 8	免許・資格等	(必ず提出)
No. 9	知的財産権	(記入がある場合のみ提出)

No. 1 教員履歴書

○基本事項

(1) 氏名

※PCを用いたフォーム入力の場合は、この欄が自筆であるか(3)捺印が必要です。

外国籍で漢字氏名がない場合は、カタカナでの記入となり、フリガナは不要です。ミドルネームをお持ちの場合は、ここでは「姓(Family name)」「名(Given names)」のみ記入し、ミドルネームについては次の「ローマ字氏名」の欄に記入してください。旧姓・通称名を使用する場合は「学内で使用する旧姓・通称名」の欄に記入してください。(採用後、別途人事課にもご連絡ください。)

(2) ローマ字氏名

ローマ字の表記は、パスポート等の記載に用いられる日本国外務省指定のヘボン式に準拠します。姓名が区別できるよう「姓(Family name)」はすべて大文字で「名(Given

names)」は頭文字のみ大文字とし、2文字目以降は小文字で記入してください。

外国籍の方はヘボン式ローマ字に限定しませんので、原語による表記を記入してください。また、ミドルネームをお持ちの場合は「姓 (Family name)」「名 (Given names)」「ミドルネーム (Middle name)」の順で記入してください。

(3) 印

朱肉による押印とします。シャチハタ印等は用いないでください。

(4) 性別

男女いずれかを○で囲んでください。

(5) 生年月日

生年については、西暦・和暦ともに記入してください。

(6) 現住所

郵便番号、都道府県、市区町村、番地・号等を正確に記入し、漢字名称にはフリガナをつけてください。

(7) 電話番号

市外局番から正確に記入してください。

(8) 国籍

国名のみ記入してください。

(9) 科学研究費研究者番号

科学研究費補助金の番号をお持ちでない方は記入不要です。

○学歴

原則として高等学校入学から記入してください。入学年等は西暦で表記します。学校名は、すべて卒業、修了または退学当時の名称で記入してください。大学については、学部、学科、専攻名まで、また大学院については研究科、課程、専攻名まで記入してください。その他の教育機関については、これに準じてください。国外の教育機関の場合は、当該教育機関が設置されている国名を教育機関名の後に括弧書きで記入してください。

○学位

取得年は西暦で表記します。取得学位名称・学位授与機関は、学位記に従って記入してください。国外の教育機関で取得した学位については、学位・学位授与機関ともに原語のまま記入して構いません。

修士学位・専門職学位については、学位論文に替えて提出した研究成果等の題目を記入することができます。

博士学位については、取得状況に応じて「課程」「論文」のいずれかを○で囲んでください。博士後期課程に在学中の場合は、記入不要です。学位取得後、お申し出ください。

No. 2 経歴

司法試験の合格年月および司法修習期間を「本務」の欄に経歴として記入してください。

本務または非常勤として勤務した経験がある場合には、それぞれその期間、機関名称、役職名等を記入してください。現在も継続しているものについては、勤務期間の終了年月を空欄とし、経歴欄に「(現在に至る)」を付記してください。

No. 3-1 学術論文目録

学会誌・研究機関誌等に発表された原著論文を発表年月順に記入してください。なお、日本国内の学外研究機関誌等に発表された論文は No.3-1A に、本学内の研究報告誌等に発表された論文は No.3-1B に、国際会議において発表された論文は No.3-1C に記入してください。

論文が共著である場合は、著者氏名を執筆順（本人を含む）に記入し、共著者が5名以上の場合は、筆頭著者名を記入し「ほか○名」として人数を記入してください。

論文が、掲載された学会誌等を発行している学会・機関等により定められた投稿規定に従い査読審査を受けている場合は「有」と記入してください。

No. 3-2 講演・口頭発表目録

学会の大会、シンポジウム、研究会などの講演の要旨のうち、学会誌、予稿集などに印刷発表されているものを記入してください。

No. 4-1 著書・訳書目録（単著）

単行本として出版された著書、訳書等を記入してください。共著または分担執筆の場合には、No. 4-2に記入してください。

No. 4-2 著書・訳書目録（共著編）

共著、分担執筆、共編等により、単行本として出版された著書、訳書等を記入してください。

共同執筆者・編集者等の氏名は執筆順（本人を含む）に記入し、5名以上の場合は、筆頭著者名を記入し「ほか○名」として人数を記入してください。

ご自身の執筆担当部分の章・節・頁番号・タイトル・見出し等を記入してください。

No. 4-3 その他の著作目録

4-1～2に該当しない著作を記入してください。具体的には、解説、講座、討論、論評、判例研究等があげられます。

「種類」には、解説、講座、討論、論評、判例研究、等と記入してください。

No. 5 学術受賞

研究内容等の業績に対する賞を授与されている場合、記入してください。

№. 6-1 所属学会における活動

会員として所属している場合は、会員種別（正会員・名誉会員等）を記入してください。その学会に所属している期間の内の一定期間、役職（会長、評議員、委員長、幹事等）に就任していた場合は、別の行に役員を務めた期間、学会名、役職等を記入してください。

№. 6-2 社会における活動

政府機関、地方自治体、その他の公共団体における各種委員等の活動歴について記入してください。ただし、本学における教育・研究活動と直接に関係のない活動についての記入は不要です。

活動歴には、該当の政府機関、地方自治体、その他の公共団体等の名称とそこでの委員等役職名を記入してください。

№. 7 技能経歴

スポーツ・芸術等の分野における公的活動歴

№. 8 免許・資格等

弁護士資格のほか、公認会計士、技術士等の国家試験資格の所持状況について記入してください。

№. 9. 知的財産権

特許・実用新案・意匠・商標等の知的財産権を有している場合は、それらに関する情報を記入します。